



トライ ~頭で勝負・体で勝負・心で勝負~

学校教育目標 自ら「学び 考え 動く」生徒の育成

西海市立大瀬戸中学校
令和6年4月9日
第2号発行
文責 島 大輔

本日、「西海市立大瀬戸中学校 第50回入学式」が行われ、新入生40名が入学しました。本年度は、1年生40名、2年生35名、3年生31名、計106名でスタートします。どうぞよろしくお願ひいたします。

◆職員紹介

校長	島 大輔
教頭	北村 由紀 (国語)
教務主任	西上ひとみ (英語)
1年学年主任	森林 美和 (国語)
1-1担任	
1-2担任	柳瀬 優平 (英語)
1年副担任	森 祐介 (保体技術)
2年学年主任	原はるな (家庭/特支)
1,2,3,4担任	
2-1担任	畑 秀志 (理科)
養護教諭	永田 早矢
3年学年主任	池上由美子 (数学)
3-1担任	古川輝彦 (社会/技術)
3年副担任	川口香奈栄 (美術)
非常勤講師	野口美穂子 (音楽)
事務主査	西口 和宏
事務職員	大林枝里子
用務員	眞野 萌
心の教室相談員	岩下 弥生
学習支援員	宮本 夏子
ALT	カディージャ
スクールカウンセラー	八重石幸博
スーパーバイザー	浅田 眞理

◆入学式式辞

(前略)

入学おめでとうございます。在校生、教職員一同、皆さんが登校するこの日を心待ちにしていました。

さて、世の中は、新しい時代に突入し、人工知能AIや自動車の自動運転に代表されるように科学技術の進歩は著しく、生活も日々変化しています。

そうした変化の激しい時代にあって、皆さんが将来「幸せで充実した人生」を送るため、様々な挑戦をすることができるよう、大瀬戸中学校では、「自主・親和・健康」の校訓のもと、本年度のスローガンを「**トライ**」と掲げました。さらに、生徒会では「**We can shine together**」の合い言葉のもと、大っ中学生のあるべき姿を求め、全員で日々切磋琢磨を続けています。

皆さんが多くを学び、豊かに成長し輝く、「場」と「機会」がここにあります。今日から共に励んでいきましょう。

そうした皆さんの成長のために心にとめておいてほしいことを二つ話します。

一つ目は、「**夢を持ち続けてほしい**」ということです。

皆さんは、小学校を卒業するにあたって「将来の夢」について、もしくは、中学校に進学するにあたって「自らの目標」について、考える機会があったと思います。

幕末に生きた吉田松陰さんは「志を立てることから全ては始まる」と述べました。「夢や志」があるからこそ、人は努力し、成長することができるということです。ですから、どんなに小さなことでも、逆に、大き過ぎると思えるものでもかまわないので、まずは夢や目標を持つことから始めてください。この大瀬戸中学校で、将来に向けた第一歩を踏み出しましょう。

二つ目は、「**多くのことに挑戦してほしい**」ということです。

先日、訃報が伝えられたアニメ「ちびまるこちゃん」の声優 TARAKO さんは、声優を始めたばかりの頃は、自分の特徴的な声がコンプレックスだったそうです。何度、オーディションを受けても「あなたの声は、主役向きではない」と、結果はうまくいかないことばかりだったと言います。しかし、ある時、作者の幼い頃の声にそっくりな主人公の「まる子役」に出会ったことで、人生が大きく変わりました。自分を必要としているものと出会い、自分の嫌だったところを好きになれたそうです。このことから、私は、一人一人の特徴や人と違うところこそが「個性」であり、これからの時代を生き抜くための「かけがえのない力」になると考えます。

皆さんには、無限の可能性があります。しかし、一人一人にどのような才能が備わっているかは、誰もわかりません。そして、どの場面でその才能が開花するかもわかりません。

一方、才能は備わっているものだけではなく、学習や、習い事や、さまざまな経験で作り出すことだってできます。ですから、皆さんには、多くのことに挑戦をすることで、自分の得意なこと、自分の中に潜む力、新たな自分、新たな可能性を見つけてほしいと思っています。ただし、それは他の人と比べてではなく「自分の中の得意」です。これからの挑戦の中で、一つずつ探していきましょう。

最後に、保護者の皆様に申し上げます。本日より大切なお子様をお預かりいたします。私ども教職員一同、日々の教育活動において、子どもたちの「可能性」を引き出すために、子どもたちの「学ぶ姿勢」「学ぼうとする意欲」を育むとともに、「誰からも愛される人間性」や「ふるさとを愛し、ふるさとを大切に作る心」、「困難を乗り越える」そして「勝負所で負けない・勝負所で力を発揮できる心の強さ」を育む教育を、ご家庭や地域の力をお借りしながら、推進して参りたいと思います。

どうか本校教育の充実・発展のために、深いご理解とお力添えを賜りますよう、切にお願い申し上げます。

新入生の中学校での活躍とよりよい成長を祈念し、式辞といたします。

